

2007 MasterCard Worldwide Centers of Commerce Index™

東京の主なスコアと順位

「世界ビジネス都市度ランキング」調査において、東京は総合第3位、アジア/太平洋地域第1位になった。このインデックスは、グローバルマーケットとコマースにおける結合性を測る6つの機軸に基づいて、世界の主要50都市を比較している。調査パネルはユワ・ヘドリック-ウォン博士をリーダーとする、経済・社会科学・都市開発の世界的な専門家8名で構成するチームです。

1. 「法律・政治上の枠組*」：アジア/太平洋地域2位、総合8位

- 「ライセンス取得の容易さ」において、日本はタイに次いでアジア/太平洋地域2位
- 日本はMoody's社による外貨建て債の最高格付け「Aaa」を取得している。

2. 「経済安定性*」：アジア/太平洋地域4位、総合18位

- 「経済安定性」において、日本はアジア/太平洋地域で最も安定している国の一つとみなされており、オーストラリアに次ぐ2位となった。
- 「インフレ率」がアジア/太平洋地域で最も安定している国は日本
- 「為替レートの安定性」において、日本はアジア/太平洋地域8位となった。

3. 「ビジネスのしやすさ」：アジア/太平洋地域3位、総合16位

- 「基本的サービス」「衛生と安全」において、東京はシンガポールに次ぐアジア/太平洋地域2位
- 総合的な「生活の質」で、東京はアジア/太平洋地域3位となった。この指標は、東京の飲食店の多様性、気候、映画館数、スポーツおよび余暇活動を評価するものである。
- 「投資家の保護*」で、日本はアジア/太平洋地域の上位4位に入った。この指標は、管理職による個人的利益を目的とした企業資産の悪用から、少数株主を保護する尺度を測るものである。
- 「契約履行の効率性*」において、日本は香港、オーストラリアに次ぐアジア/太平洋地域3位となった。

4. 「金融」：アジア/太平洋地域1位、総合5位

- 強力な金融サービスネットワークを有する点から、「金融サービスのネットワーク」において、東京は世界4位、アジア/太平洋地域2位となった。
- 「株取引総数」において、東京はニューヨーク、ロンドンに次ぐ世界3位となった。
- 「商品契約取引数」において、東京はニューヨーク、ロンドンおよびシカゴに次ぐ世界4位となった。

* 国データによる評価

5. 「ビジネス・センター度」：アジア/太平洋地域 3 位、総合 5 位

- 東京は、アジア/太平洋地域において、香港、シンガポールに次ぐ 3 位
- 東京の空港は、「空港を経由する航空貨物輸送」において、世界、アジア/太平洋地域共に香港に次ぐ 2 位
- 「航空旅客輸送の総数」において、東京は地域 1 位、世界 2 位を獲得
- 「会社設立のしやすさ*」において、日本はアジア/太平洋地域 4 位

6. 「知的財産・情報」：アジア/太平洋地域 1 位、総合 2 位

- 特許申請の総数*（100 万人あたり）が世界で最も多いのは日本
- 「大学および高等教育機関の数」において、調査対象 50 都市の中で、東京はニューヨーク、ロサンゼルスに次ぐ 3 位となった。

以上

上位 50 都市に含まれるアジア/太平洋地域のビジネス都市:

バンコク・北京・香港・クアラルンプール・メルボルン・ムンバイ・ソウル・上海・シンガポール・シドニー・東京